

## I. 平成22年度 財団法人山形市体育協会事業報告書

平成20年に策定した新体育協会が掲げる基本方針のもとで「明るく健康で活力ある生涯スポーツ社会の実現」に向けて各種事業を展開した。

各種事業の実施にあたっては、山形市・山形県との委託契約に基づいて適切な執行に努めるとともに、自立した体育協会として独自の事業運営ができるよう経営努力を重ねている。

また、3月11日に発生した東日本大震災に対応し、山形市総合スポーツセンター及び山形県体育館が避難所としての機能を果たすことになり、当協会もできる限りの支援と協力をしているところである。

### 1. 組織体制

・会長 早坂 孝

副会長 2名・専務理事 1名（理事 20名）

評議員 53名・監事 2名

・事務局

専務理事 長谷川 博 明

常務理事兼事務局長 1名

事務局職員 35名（プロパー職員14名・嘱託職員21名）

※平成23年3月末

### 2. 山形市との契約事項

・地域スポーツ振興事業業務

・山形市総合スポーツセンター等の指定管理業務

・市立第一小学校屋内プール監視等業務

### 3. 山形県との契約事項

・山形県体育館及び山形県武道館の指定管理業務

## 1. 地域スポーツ振興事業

地域におけるスポーツや健康づくりに関する組織・団体と連携強化を図りながら、総合型地域スポーツクラブの創設に向けた取組と、市内各地区におけるスポーツ・レクリエーション活動への支援を実施した。

### (1) 総合型地域スポーツクラブ創設と運営支援

① 設立を検討している地域団体に対する相談・資料提供等を行うとともに、生涯地域スポーツ委員会において、今後の方向性や手順についての検討を進めた。

② 「施設型の総合型地域スポーツクラブ」を当協会が主体となって進めるため、設立準備委員会を平成22年12月から4回にわたり開催した。

- ③ スポーツを通じた地域活性化のため、共催事業として依頼のあった地区を対象に講師を紹介するとともに支援した。

ア. 工藤公康野球教室

- ・期 日：平成23年2月5日（土）
- ・場 所：市立本沢小学校体育館
- ・参加者：野球教室 39名  
小学校創立記念講演会 250名

イ. 「ほなみふれあいスポーツクラブ」に対する支援

○フラフィットネス教室への講師派遣

- ・期 日：平成22年12月7日（火）～平成23年2月15日（火）

計9回

- ・場 所：金井公民館

○金井地区ウォーキングマップ作製に対する支援

(2) スポーツ教室の開催推進

①地域スポーツ振興事業に関する各種スポーツ教室の実施

健康づくりや子どもの体力向上とスポーツの普及を目的とした17種目27教室を延べ160回開催し、1,160名の募集定員に対して、参加者1,007名（延べ参加者数：4,745名）を得て実施した。

②指定管理施設を活用したスポーツ教室の実施

スポーツセンター等の設置目的である市民の健康増進、スポーツ及びレクリエーションの推進を図るとともに、「施設型の総合型地域スポーツクラブ」の創設に向けたプログラムとして、14種目18教室のスポーツ教室等を延べ459回開催し、募集定員540名に対して421名（延べ参加者数：7,439名）の参加者をもって実施した。

(3) 地域スポーツ・レクリエーション活動に対する支援

地域や小学校放課後活動への指導者派遣について要請があった21件について、職員を派遣した。また、地域活動に対してスポーツ用具の貸出（120件）を実施した。

## 2. 競技スポーツ振興事業

競技スポーツ振興のため、育成強化費の交付や指導力及び競技力向上のための研修会等を開催するとともに、関係団体と連携した強化事業を実施した。

(1) 育成強化費交付

50競技団体×@20,000円=1,000,000円

※賛助会員の紹介団体に対して、10%の還元金制度あり。

(交付金額 1,018,500円)

(2) 研修会の開催

①財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会

(兼スポーツ少年団認定員講習会)

- ・期 日：平成22年11月27日(土)～28日(日)
- ・場 所：山形市スポーツ会館，山形市江南体育館
- ・講 師：鈴木漠氏(山形大学地域教育文化学部 地域教育学科)  
他6名
- ・参加者：72名(うちスポーツ少年団認定員講習会参加者 65名)

②ヒューマンスキルアップミート(知的能力開発プログラムの講習)

ア. 中学生，中学校部活顧問，指導者対象

- ・期 日：平成22年12月12日(日)
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・講 師：勝田隆氏(仙台大学体育学科長)他8名
- ・参加者：154名

イ. スポーツ少年団団員，指導者対象

- ・期 日：平成23年2月27日(日)
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・講 師：勝田隆氏(仙台大学体育学科長)他8名
- ・参加者：95名

(3) 関係団体と連携した強化事業

①スポーツクリニック事業の開催

ア. バスケットボール

- ・期 日：平成22年9月5日(日)
- ・場 所：山形中央高校体育館
- ・講 師：小野賢一郎氏(国体成年男子監督)他5名
- ・参加者：50名

イ. エアロビック

- ・期 日：平成22年11月3日(水)
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・講 師：佐々木純子氏(FJG認定 国際審判員)他7名
- ・参加者：24名

## ②マルチサポート事業

山形市体育・スポーツ総合推進本部の事業に対し、連携しながら本市駅伝チームの強化プログラムを実施した。

- ・期 日：平成22年10月16日（土）ほか計7回
- ・場 所：山形県あかねが丘陸上競技場ほか
- ・内 容：「障害指導」、「栄養指導」、「動作分析」

## 3. ジュニアスポーツ振興事業

山形市スポーツ少年団の育成・普及、と指導者育成に関する事業を実施した。

### (1) 第25回山形市スポーツ少年団総合大会の開催

霞城ライオンズクラブから表彰関係物品の支援を受ける。

#### ① 夏季大会

- ・期 日：平成22年7月30日（土）～8月1日（日）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター他
- ・種 目：サッカー、バレーボール、軟式野球、バスケットボール、剣道、柔道、空手道 合計7種目
- ・参加者：2,000名

#### ② 冬季大会

- ・期 日：平成23年2月5日（土）
- ・場 所：山形市蔵王温泉スキー場
- ・種 目：スキー
- ・参加者：66名

### (2) スポーツ少年団認定員講習会（兼財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会）

- ・期 日：平成22年11月27日（土）～28日（日）
- ・場 所：山形市スポーツ会館，山形市江南体育館
- ・対 象：20歳以上のスポーツ指導者・スポーツ少年団指導者
- ・講 師：鈴木漠氏（山形大学地域教育文化学部 地域教育学科）  
他6名
- ・参加者：65名

### (3) スポーツ少年団体力測定

#### ①第1回（春）

- ・期 日：平成22年5月9日（土）
- ・場 所：山形市江南体育館
- ・参加者：72名（4団）

②第2回（秋）

- ・期 日：平成22年11月6日（土）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・参加者：141名（9団）

(4) 山形市スポーツ少年団奨励事業

全国大会に出場する団体に対して激励金を交付した。

3団体（バレーボール、ソフトテニス、剣道）×@20,000円  
=60,000円

(5) スポーツ少年団指導者連絡協議会

①第1回

- ・期 日：平成22年7月3日（土）
- ・場 所：山形市総合スポーツセンター
- ・講 師：滝沢宏臣氏（バンクーバーオリンピックスキークロス日本代表）
- ・参加者：43名

②第2回

- ・期 日：平成23年1月29日（土）
- ・場 所：山形市スポーツ会館
- ・講 師：矢口友里助教（山形大学地域教育文化学部 生活総合学科）
- ・参加者：75名

#### 4. スポーツ医科学相談事業

健康づくり・体力づくりを推進するために、山形市総合スポーツセンターにおいて体力測定結果に基づく医科学相談事業を実施した。

- ・開催回数：23回（第2，第4木曜日）
- ・カウンセラー：理学療法士，作業療法士
- ・相談者数：54名

#### 5. 各種大会等への支援事業

山形市や実行委員会等が実施する各種大会等に対して支援を行った。

(1) 山形市民スポーツフェスタ

- 期 日：平成22年10月10日（日）
- 場 所：山形市総合スポーツセンター
- 参加者：4,510名
- 体育協会プログラム

①スポーツゲームズ in 山形チャレンジスポーツラリー

- ・内 容：陸上・バレーボール・卓球

- ・参加者：169名
- ②スポーツゲームズ in 山形ドリームミーティング
  - ・参加者：70名
- ③スポーツゲームズ in 親子コーディネーション
  - ・参加者：96名
- ④スポーツ教室体験
  - ・ヨガ（参加者：14名）
  - ・ウォーキング（参加者：19名）
  - ・ピラティス（参加者：14名）
- ⑤医科学相談・トレーニングルーム無料開放
  - ・参加者：40名
- ⑥プールで遊ぼう（プール無料開放）
  - ・参加者：60名
- (2) 第65回国民体育大会・第10回全国障害者スポーツ大会壮行激励会
  - ・期 日：平成22年9月13日（月）
  - ・場 所：山形市役所
  - ・参加者：97名
- (3) 第30回師走ロードレース大会
  - ・期 日：平成22年12月4日（土）
  - ・場 所：山形市総合スポーツセンター
  - ・参加者：331名
- (4) 平成22年度山形市少年スキージャンプ教室
  - ・期 日：平成23年1月27日～2月26日 毎週土曜日 5回
  - ・場 所：山形市少年自然の家
  - ・参加者：190名
- (5) 第23回国際蔵王ジャンプ大会
  - ・期 日：平成23年3月9日（水）～10日（木）
  - ・場 所：山形市蔵王ジャンプ台
- (6) 市民登山
  - ①第1回
    - ・期 日：平成22年7月11日（日）
    - ・場 所：西吾妻
    - ・参加者：70名
  - ②第2回
    - ・期 日：平成22年9月12日（日）
    - ・場 所：栗駒山

- ・参加者：81名

## 6. 指導者の育成と指導者バンクの活用事業

スポーツ指導者の育成を目的として、財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会を開催するとともに、指導者バンクの充実と活用に努めた。

- 財団法人山形市体育協会指導者バンク登録者数 137名

※平成23年3月31日現在

- 指導者活用の推進

財団法人山形市体育協会ホームページにて紹介

## 7. 自主事業

スケートの普及・振興を図るため、山形市総合スポーツセンタースケート場を会場に「氷上フェスティバル」を開催した。

- ・期 日：平成22年12月23日（木）
- ・参加者：518名
- ・内 容：100mトライアル・フィギュアスケート体験・スピードスケート体験  
アイスホッケー体験・カーリング体験・働く車で記念撮影

## 8. 情報提供事業

- (1) 機関誌「躍動」の発行

- ・年1回発行
- ・発行部数：3,000部

- (2) 広報誌「エンジョイスports」

- ・月1回定期発行
- ・発行部数：3,000部

- (3) ホームページの充実と活用

ホームページに、施設やスポーツ教室の募集案内、年間行事予定等を掲載するとともに、「トピックス」のコーナーを随時更新し、情報提供を行った。

- (4) 施設予約システムの活用

「やまがたe申請」システムを引き続き利用し、施設の空満情報等の提供を行った。

- (5) 「広報やまがた」の活用

「広報やまがた」（毎月15日号）を活用し、スポーツ教室の参加者募集並びに施設利用に関する案内を行った。

- (6) その他

スポーツに関する資料収集と提供、10周年記念誌発刊のための資料収集を実

施した。

## 9. スポーツ顕彰事業

### (1) 当協会表彰規程に基づく顕彰

○平成21年度受賞者に対する表彰式

・期 日：平成22年5月23日（日）

・場 所：山形市総合スポーツセンター

①功労賞 7名

②敢闘賞 個人373名

(小学校208名, 中学校109名, 高校16名, 一般40名)

団体5団体

③特別賞 2名

④感謝状 1名・1団体

## 10. スポーツ施設等の管理・運営に関する事業

(1) 指定管理施設である山形市スポーツ施設及び県体育館・武道館の管理を適切に実施してきたが、3月11日の東日本大震災の発生に伴い、山形市総合スポーツセンターでは3月15日から、県体育館は3月18日から避難施設として避難者の受入を行ってきた。

### ①山形市との契約に基づく施設

名 称	位 置	施 設 概 要
山形市スポーツ会館	山形市長苗代61番地	大会議室, 会議室, 小会議室, 洋会議室
山形市立第一小学校 屋内プール	山形市本町 一丁目5番24号	25Mプール

### ②指定管理施設

名 称	位 置	施 設 概 要
山形市総合スポーツセンター	山形市落合町1番地	第一体育館 (フロア面積 2,200㎡) 第二体育館 (フロア面積 979㎡) 武道場(柔道場・剣道場) 弓道場

		合宿所（宿泊定員 120 名） 体力測定室 トレーニングルーム 軽運動場 会議室（6 室） 屋内プール（25Mプール） 屋外プール （50Mプール・流水プー ル・幼児プール） スケート場（1 周 400M） テニスコート（16 面） 多用途広場 （面積 30,000 m <sup>2</sup> ）
山形市南部体育館	山形市小荷駄町 7 番 1 1 0 号	フロア面積 949 m <sup>2</sup>
山形市江南体育館	山形市江南一丁目 1 番 2 7 号	フロア面積 980 m <sup>2</sup>
山形市福祉体育館	山形市小白川町二丁目 3 番 3 3 号	フロア面積 884 m <sup>2</sup>
山形市みなみ市民プール	山形市南一番町 8 番 5 号	50Mプール 徒渉プール
山形市北市民プール	山形市桧町三丁目 1 0 番 1 号	25Mプール 徒渉プール
山形市流通センター野球場	山形市流通センター二丁目 1	敷地面積 11,209.71 m <sup>2</sup> 軟式野球 1 面
山形市ソフトボール場	山形市霞城町（霞城公園内）	敷地面積 8,214 m <sup>2</sup> ソフトボール 2 面
山形市西部運動広場	山形市大字沼木字新田 9 4 8	敷地面積 13,772 m <sup>2</sup> 軟式野球 1 面又はソフトボ ール 2 面
山形市立谷川運動広場	山形市立谷川二丁目 9 5 9	敷地面積 11,260 m <sup>2</sup> 軟式野球 1 面
山形市鋳物町運動広場	山形市鋳物町 2 4	敷地面積 11,224.25 m <sup>2</sup> 軟式野球 1 面
山形市陸上競技場	山形市薬師町二丁目 2 2 - 7 2	敷地面積 24,845 m <sup>2</sup>

		1周400M 6コース サッカー1面(芝生)
山形市流通センター庭球場	山形市流通センター四丁目2	敷地面積 1,852.50㎡ クレーコート2面
山形市西部庭球場	山形市大字沼木字新田948	敷地面積 1,500㎡ 全天候2面
山形市鋳物町庭球場	山形市鋳物町24	敷地面積 1,520㎡ クレーコート2面
山形市弓道場	山形市霞城町(霞城公園内)	6人~10人立(28M)
山形県体育館・山形県武道館	山形市霞城町1-2	主競技場 (フロア面積 1,890㎡) 小競技場 (フロア面積 864㎡) 武道館(柔道場・剣道場) 合宿所(宿泊定員 60名)

### ③使用料徴収業務施設

名 称	位 置	施 設 概 要
沼の辺体育館	山形市沼の辺町4番33号	フロア面積 1,572.51㎡
山形市野球場	山形市霞城町(霞城公園内)	敷地面積 20,000㎡ 1面 (センター122m, 両翼99m)

## (2) 管理運営等の実施状況

### ① 山形市

ア. スポーツセンター等の設置理念である市民の健康増進、スポーツ及びレクリエーションの推進を目指し、適切な管理運営を行った。

- ・ 利用者を中心とした公正公平な施設開放と管理運営
- ・ 経済性、効率性に立つ健全な施設管理

イ. 市民サービスの向上に向けた具体的な取組

- ・ 南部、江南、福祉の各体育館の休場日については、これまでと同様日曜日はずべて開場日に変更した。(これによる開館日の増加：10日)
- ・ 山形市総合スポーツセンター屋内プールの平日開場時間を午前10時30分からに変更し、冬期間の休場期間を年末年始のみに短縮した。
- ・ 施設利用案内のサインを一新した。

② 山形県

ア. 施設の設置理念である体育の振興を図り，県民の心身の健全な発達に寄与することを旨として，適切な管理運営を行った。

- ・ 利用者を中心とした公正公平な施設開放と管理運営
- ・ 経済性，効率性に立つ健全な施設管理

イ. サービスの向上に向けた具体的な取組として，

- ・ これまで休場としていた日曜日の夜間を開放した。
- ・ これまで納付書による払込みであったものを，窓口で現金で収受することとした。
- ・ トイレの改修等施設の自主改善
- ・ 館内案内のサイン自主更新

(3) 施設利用の目標値と現況（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

① 山形市との契約に基づく施設

ア. 山形市スポーツ会館

- ・ 大会議室 6, 208名 ( 84回)
- ・ 会議室 1, 803名 ( 81回)
- ・ 小会議室 750名 ( 74回)

合 計 8, 761名 (239回)

イ. 山形市立第一小学校屋内プール

- ・ 利用者数 18, 403名 (前年度比 821名減)

② 指定管理者施設

ア. 山形市指定管理施設の利用状況

施設名	利用者数 (人)	利用料金 (円)
	目標値 (人)	
総合スポーツセンター	504, 794	57, 904, 495
	504, 090	
南部体育館	27, 043	2, 813, 120
	24, 100	
江南体育館	24, 152	3, 664, 720
	23, 400	
福祉体育館	23, 354	2, 973, 900
	22, 400	
北市民プール	7, 026	968, 950
	6, 000	

みなみ市民プール	15,410	2,091,100
	12,000	
山形市流通センター 野球場	14,493	1,235,700
	8,550	
山形市ソフトボール場	15,829	433,600
	11,260	
山形市西部運動広場	5,996	110,400
	6,090	
山形市鑄物町運動広場	4,476	193,600
	5,750	
山形市立谷川運動広場	3,225	146,600
	4,350	
山形市陸上競技場	13,828	1,033,470
	20,100	
山形市流通センター 庭球場	2,468	172,600
	1,430	
山形市西部庭球場	2,179	90,300
	2,700	
山形市鑄物町庭球場	2,074	90,600
	2,700	
山形市弓道場	6,174	1,845,600
	8,200	
合 計	672,521	75,176,755
	663,120	
達 成 率	101.4%	

イ. 山形県指定管理施設の利用状況

施 設 名	利用者数 (人)	利用料金 (円)
	前年度利用者数 (人)	
体育館 (会議室含む。)	99,150	11,522,320
	77,234	
武道館	17,329	1,531,040
	14,631	
合宿所	799	491,710
	664	

合 計	117,278	13,545,070 ※震災等による還付分を含む。
	92,529	
前年度比	126.7%	

### ③ 使用料徴収業務施設

山形市より使用料徴収業務を受けた施設の利用状況。

施 設 名	利用者数(人)	使用料(円)
	目 標 値	
沼の辺体育館	13,839	2,103,110
	14,800	
山形市野球場	15,919	2,142,500
	14,050	
達 成 率	103.1%	

### (4) 施設設備維持管理状況

施設設備の維持管理については、安全性、快適性及び清潔性を保持するとともに、省エネルギー等経費節減に努め、また必要な以下の修繕を実施した。

#### ①修繕額が50万円以上のもの

##### ア. スポーツセンター

- ・テニスコート人工芝補修(840,000)
- ・移動式バスケット台修繕(1,081,762)
- ・トレーニングルーム電源修繕(722,550)
- ・スケート場水槽清掃整備修繕(763,350)
- ・電力負荷制御装置設置(1,092,150)
- ・スケート場西側防犯灯設置(1,281,000)
- ・フロア関係修繕(計6回:687,750)

##### イ. 山形市体育施設

- ・江南体育館床修繕・バスケットライン引き修繕(1,299,900)
- ・江南体育館バスケット板修繕(630,000)
- ・南部体育館床修繕・バスケットライン引き修繕(1,299,900)

##### ウ. 山形県体育館

- ・トイレ洋式化改修(619,500)

#### ②省エネルギー関係対策

スポーツセンターテニスコートの一部照明を省エネルギータイプの照明灯に変更するとともに、デマンド監視装置を設置して、消費電力の削減に向けた取組を行った。

(5) 主なイベント、各種大会の実施状況

① 山形市総合スポーツセンター等

ア. 全国大会・国際試合等

「第58回全日本社会人レスリング選手権大会」,「バスケットボール女子日本代表対ニュージーランド代表戦」,「JBLバスケットボール山形大会」

イ. 東北大会等

「東北地区大学総合大会水泳競技会」,「第42回東北中学校水泳競技大会」

ウ. イベント

「平井賢コンサート」

② 山形県体育館・武道館

スポーツ大会としては、「全日本Jr体重別柔道選手権大会東北予選会」などの東北大会が開催され、また、「山形大学入学式」に対しても施設の貸出を行った。

(6) 利用者との協働によるサービス向上

①運営ワークショップ（利用者協議会）の開催

利用者との協働によるサービス向上を目指して、利用者の直接の声を伺うため、山形市指定管理施設と県体育館等の両施設の利用者からなる運営ワークショップ（利用者協議会）を開催した。

第1回：平成22年6月28日（月）（会場：山形県体育館）

第2回：平成22年9月29日（水）（会場：山形市総合スポーツセンター）

②利用者満足度調査の実施

抽選会時に満足度調査を実施するとともに、フリーアンケートボックスを設置し、利用者の意見を定期的に伺った。

③意見等を参考とした改善点

ア. 施設設備について

器具設備の不具合や個数の不足等に関する意見に対しては、現状を把握の上、軽微な修繕や補充等に対応できるものについては改善した。

イ. 案内板等の見直し

施設の案内板、サイン等がわかりにくいとの声が寄せられたことから、計画的に見直しを図り、改善した。

ウ. 売店の設置

以前から寄せられていた売店について、スポーツ用品を販売品目として、スポーツセンター事務室内に試験的に設置した。

④体育協会ボランティアの活動

施設利用者の中から、施設や事業の運営に協力していただける方（6名）による「体育協会ボランティア」を発足させ、利用者の視点にたった運営や施設

の改善を行った。

(7) 安全管理への取り組み

①救命救急セミナーの開催

職員及び関係者を対象とした「救急救命セミナー」を、平成22年8月23日(月)に開催し、日本赤十字救急法指導員の資格を56名が取得した。

②総合防災訓練の開催

職員及び関係者を対象とした総合防災訓練を、山形市総合スポーツセンター、山形県体育館でそれぞれ開催し、1回目には山形市消防本部職員からの指導を受けながら、施設の安全管理に取り組んだ。

## 1.1. 関係団体運営事業

(1) 東南村山地区体育協会連絡協議会

(2) 山形市スポーツ少年団

霞城ライオンズクラブと協働し、スポーツ少年団のボランティア活動として、平成22年9月18日(土)に、馬見ヶ崎川河川敷の清掃活動を534名の参加者を得て実施した。

(3) 山形市レクリエーション協会

○第29回山形市レクリエーション大会の開催

- ・期 日：平成22年5月30日(日)
- ・場 所：山形市総合スポーツセンターほか
- ・種 目：民踊，社交ダンス，バウンドテニス等13種目
- ・参加者：1,030名

(4) 山形県体育施設協会

(5) 山形県立武道館協議会

財団法人日本武道館との共催で、中央講師を迎えて下記の錬成大会を開催した。

○山形県(山形市)地方青少年柔道錬成大会の開催

- ・期 日：平成22年8月7日(土)～9日(月)
- ・場 所：山形県体育館
- ・指導者：南保徳双五段，仲田直樹五段，石川美久五段
- ・参加者：220名

## 1.2. その他

(1) 賛助会員制度

- ①法人会員 26団体(前年度から2団体減)
- ②個人会員 12人(前年度から1人減)

(2) 公益法人制度改革に対応するため、「公益財団」、「一般財団」の選択に向けて調査研究を行った。

(3) その他

- ① モンテディオ山形に対する支援活動を山形市ともに実施した。
- ② 「ヒルズサンピアスケート場」の存続について、山形県体育協会をはじめとする関係団体と連携し取り組んだ。

## Ⅱ. 法人に関すること

### 1. 財団法人山形市体育協会理事会・評議員会・専門委員会の開催状況

#### (1) 理事会

- 第1回理事会 平成22年5月23日(日)
- 議第1号 平成21年度財団法人山形市体育協会事業報告について
- 議第2号 平成21年度財団法人山形市体育協会決算認定について
- 議第3号 財団法人山形市体育協会顧問及び参与の推薦について
- 議第4号 財団法人山形市体育協会評議員の選出について
- 第2回理事会 平成22年12月24日(金)
- 議第5号 平成22年度財団法人山形市体育協会補正予算(案)について
- 第3回理事会 平成22年3月31日(木)
- 議第6号 平成22年度財団法人山形市体育協会補正予算(案)について
- 議第7号 平成23年度財団法人山形市体育協会事業計画(案)について
- 議第8号 平成22年度財団法人山形市体育協会予算(案)について
- 議第9号 財団法人山形市体育協会処務規程の一部改正について
- 議第10号 財団法人山形市体育協会会計規程の一部改正について
- 議第11号 財団法人山形市体育協会職員退職金規程の制定について
- 議第12号 公益財団法人への移行認定申請について

※東日本大震災のため、書面表決による議決

#### (2) 評議員会

- 第1回評議員会 平成22年5月23日(日)
- 議第1号 平成21年度財団法人山形市体育協会事業報告について
- 議第2号 平成21年度財団法人山形市体育協会決算認定について
- 第2回評議員会 平成22年12月24日(金)
- 議第3号 平成22年度財団法人山形市体育協会補正予算(案)について
- 第3回評議員会 平成22年3月31日(木)
- 議第4号 平成22年度財団法人山形市体育協会補正予算(案)について
- 議第5号 平成23年度財団法人山形市体育協会事業計画(案)について
- 議第6号 平成23年度財団法人山形市体育協会予算(案)について

- 議第 7 号 財団法人山形市体育協会処務規程の一部改正について  
議第 8 号 財団法人山形市体育協会会計規程の一部改正について  
議第 9 号 財団法人山形市体育協会職員退職金規程の制定について  
議第 10 号 公益財団法人への移行認定申請について

※東日本大震災のため、書面表決による議決

(3) 専門委員会の開催

- 総務委員会・・・・・・・・・・4回  
広報委員会・・・・・・・・・・1回  
生涯地域スポーツ委員会・・・・・・・・1回  
競技スポーツ委員会・・・・・・・・6回  
施設管理委員会・・・・・・・・1回